

第3ステージ

雨

作詞：八木重吉／作曲：多田武彦

筑波山麓合唱団

作詞：永六輔／作曲：いずみたく

虹

作詞・作曲：森山直太郎・御徒町胤／編曲：信長貴富

～ 休憩 ～

第4ステージ

ぞうれっしゃがやってきた

作曲：藤村記一郎

原作：小出 隆司

作詞：清水 則雄

1. サーカスのうた
2. ぞうを売らないで
3. 雪よふるな
4. 動物園へようこそ
5. 動物を殺せ
6. 悲しみの日
7. いくさの終わる日まで
8. 本物のぞうが見たい
9. ぞうをかしてください
10. ぞうれっしゃよはしれ
11. 平和とぞうと子どもたち

フルート演奏：伊藤友貴（卒園生）

あらすじ

1937年(昭和12年)、木下サーカスから東山動物園にやってきた4頭の象、アドン、エルド、マカニー、キーコは子どもたちの人気者でした。しかし、戦争が激しくなり、各地の動物園では軍の命令により動物たちが次々と殺されていきました。そんな中で名古屋の東山動物園では、北王園長さんを先頭にぞうたちを必死で守り抜いたのです。

そして、戦争が終わり、1949年(昭和24年)、ぞうのいなくなった各地から「生き延びた2頭の象、マカニーとエルドを見たい」という子どもたちの夢を乗せた特別仕立ての「ぞうれっしゃ」が名古屋へと向かって走ったのです。